

— 記者発表資料 —

 **一般国道156号大和改良** やま と か い り ょ う

ぐ じ ょ う や ま と ち ょ う つ り ぎ し ろ と り ち ょ う な か つ や  
(郡上市大和町剣～同白鳥町中津屋)

**全線開通から約1年**

**防災課題箇所を迂回した  
安全・安心な人流・物流を確保**

<開通後のストック効果※>

①地域の利便性の向上

大和改良の全線開通後、約6,600台/日の利用があり、  
旧国道156号交通量の約9割がバイパスに転換し、人流・物流が変化

②災害に強い道路網を構築

被災リスクが高い箇所を回避した通行が可能となり、開通後において  
通行止めはゼロ

③交通安全の確保

線形不良区間や山間部の日陰による冬期路面凍結を回避し、  
開通より事故ゼロ

※ ストック効果（国土交通省HPより）

整備された社会資本が機能することによって、整備直後から継続的に中長期にわたり得られる効果  
（例：安全・安心効果、生活の質の向上効果、生産性向上効果）

記者発表クラブ

中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

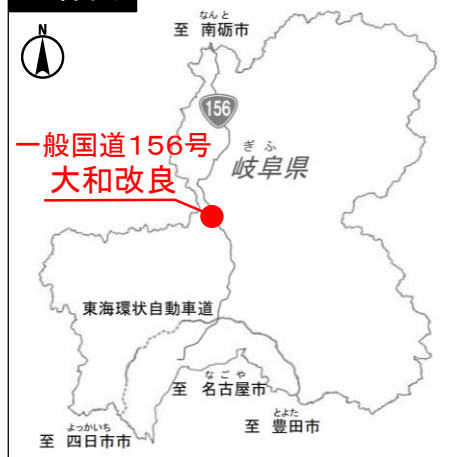
国土交通省 中部地方整備局 岐阜国道事務所 TEL：058-271-9811（代表）

副所長 とうの 東野 たつや 竜哉 計画課長 ました 交田 あきもと 晃基

# 開通区間概要

一般国道156号大和改良は、岐阜県郡上市大和町剣から白鳥町中津屋に至る延長2.6kmのバイパスで、旧国道156号の防災課題箇所の回避や交通安全の確保を目的に計画された道路です。令和2年8月9日（日）に全線が開通（2.6km）しました。

## 全体図

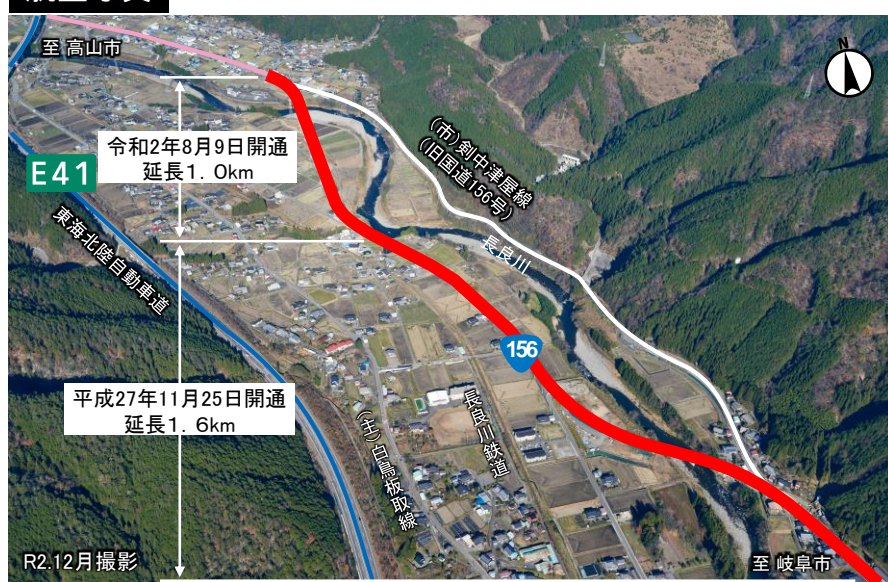


路線名	やまとかいりょう 一般国道156号 大和改良 (全長 2.6km/2車線)
起点	ぐじょう やまとちょうつるぎ 郡上市大和町剣
終点	ぐじょう しろとりちょうなかつや 郡上市白鳥町中津屋

## 平面図



## 航空写真



凡例	
<span style="color: red;">—</span>	一般国道156号 大和改良
<span style="color: pink;">—</span>	一般国道156号
<span style="color: blue;">—</span>	高速道路
<span style="color: gray;">—</span>	その他の道路

# ストック効果①

# 地域の利便性の向上

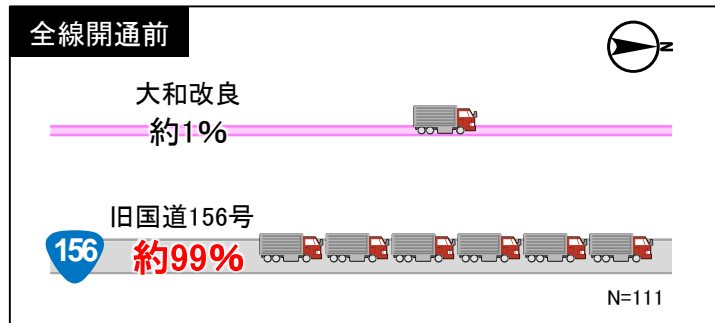
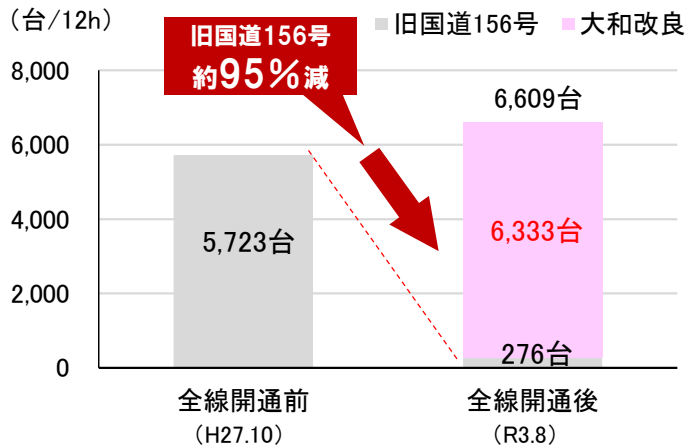
- 大和改良の全線開通後、約6,600台/日の利用があり、旧国道156号(現市道)の交通が約9割減少し、大和改良に交通転換。
- 一般車両や貨物車の走行ルートが変化する等、人流・物流が変化し、地域の利便性の向上により暮らしが便利に。

## 人流・物流の変化



### ■開通前後の昼間12時間交通量の変化(全車)

### ■開通前後の交通分担率(貨物車)

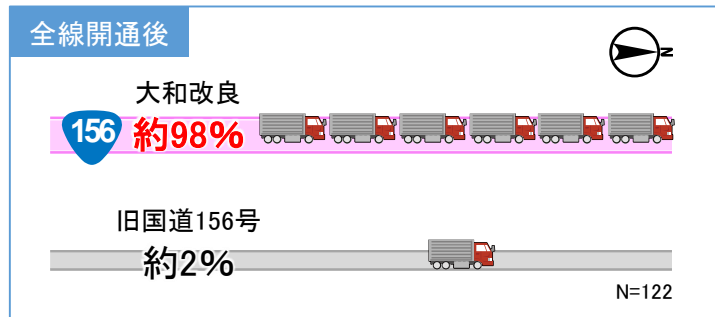


### ■企業(運輸業)からの声

旅客運送では、開通により所要時間が約1~2分短縮したと感じます。  
宅配は、新中津屋大橋が架かったおかげで万場地区への配達が近くなりました。



出典:国土交通省調査結果(R3.9月)



出典:貨物車プローブデータ(全線開通前:R1.10、全線開通後:R3.5-7)

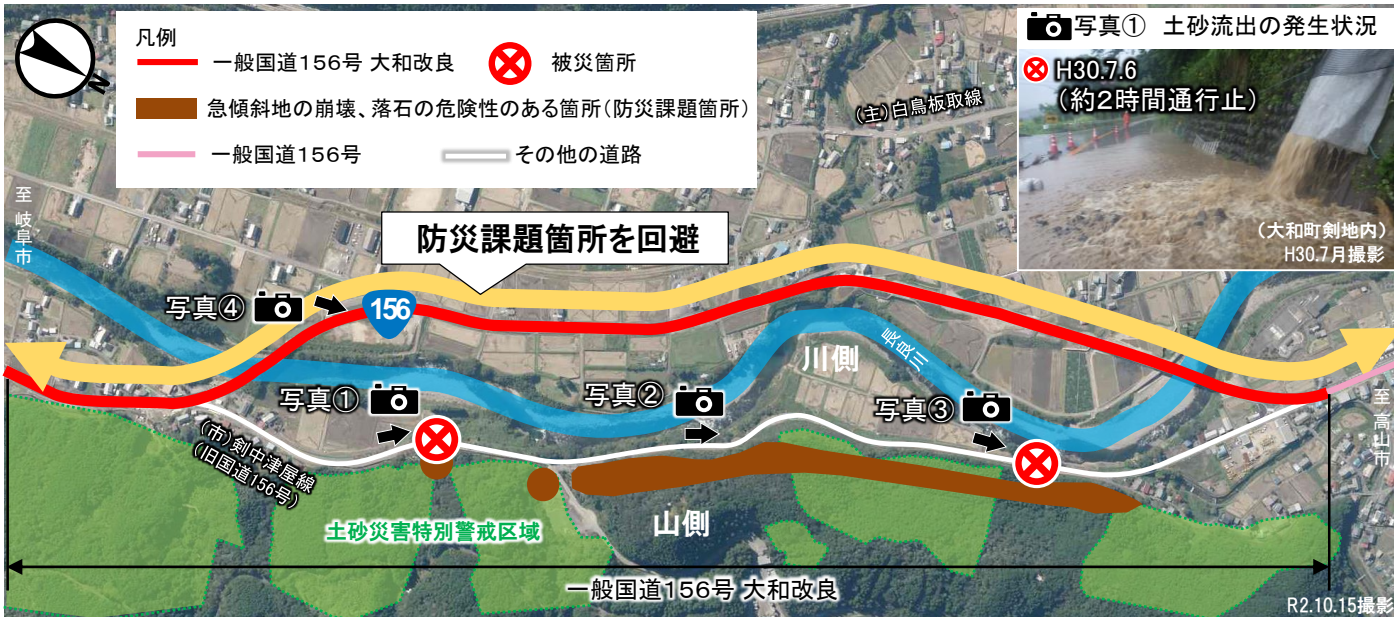


# ストック効果② 災害に強い道路網の構築

- 旧国道156号(現市道)は、斜面崩落や落石等の危険を有する山と、豪雨による路面崩落等の危険を有する川に挟まれた道路。
- 過去11回※、土砂流出や増水による路面崩壊等で被災し、通行止めを経験。
- 大和改良の全線開通により、**災害に強い道路網が構築**され、開通後において**通行止めはゼロ**。

※H元～R3.8月の約33年間

## 災害に強い道路網の構築



### 全線開通前後の道路状況



### 企業（サービス業）からの声

・災害時に**迂回が可能**となり、通行止めの心配がなくなりました。



出典：国土交通省調査結果 (R3.9月)

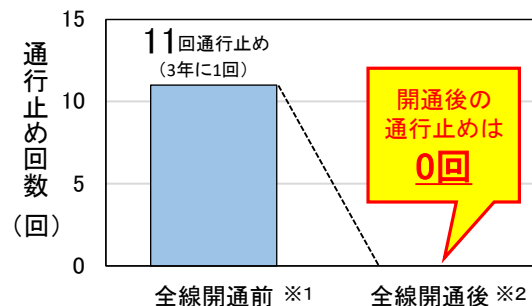
### 郡上市建設総務課からの声

・旧国道156号の法面は、「土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)」に指定されています。  
 ・今回の全線開通により、災害時に強い**安心・安全な交通が確保**されたと思います。



出典：国土交通省調査結果 (R3.8月)

### 開通前後の通行止め回数の変化



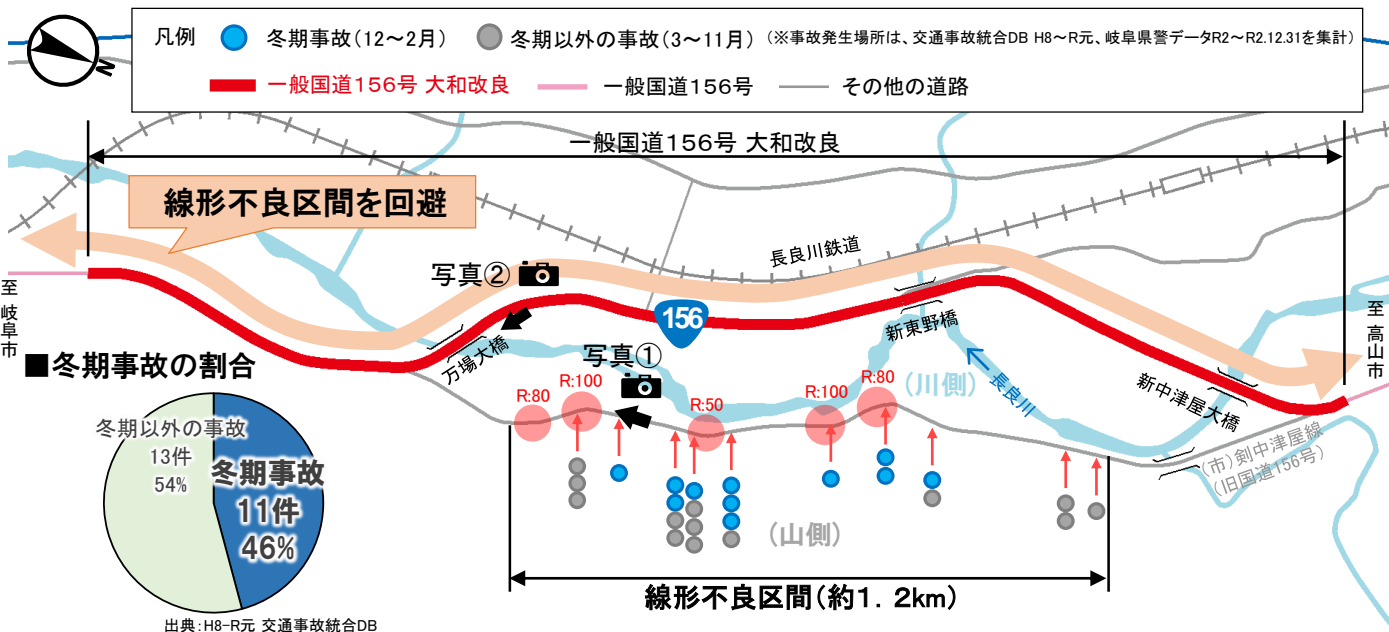
(※1) 全線開通前 (H元～R2.8.8)

(※2) 全線開通後 (R2.8.9～12.31)

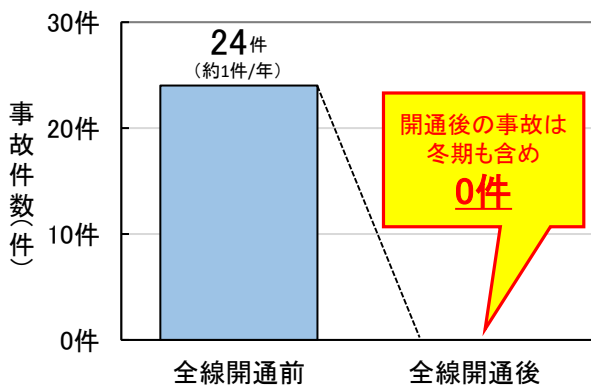
出典：岐阜国道事務所資料 (H元～R2)

- 旧国道156号(現市道)は、見通しの悪いカーブの連続(線形不良区間)に加え、冬期には山間部の日陰となり路面凍結のおそれがあり、事故発生の可能性のある道路。
- 大和改良の全線開通により、旧国道156号(現市道)の線形不良区間や路面凍結のしやすい状況が回避され、開通以降の交通事故はゼロ。

## 地域の交通安全・安心感の向上



### ■開通前後の事故件数の変化



(※1)全線開通前(H8-R元、R2.1.1-8.8)  
(※2)全線開通後(R2.8.9-12.31)  
出典: H13-R元 交通事故統合DB、R2岐阜県警



写真①  
山間部の日陰部における路面凍結の発生状況



写真②  
大和改良日当たりの良い開けた場所

### ■企業(運輸業)からの声

旧国道156号はカーブも急で道幅も狭く、大型バスの運行は大変気を使い、冬は日陰になることから路面凍結しやすい状況でしたが、大和改良が全線開通してからは大変走りやすく事故も1件もなかったと思います。



出典: 国土交通省調査結果(R3.8月)

### ■周辺住民からの声

日々の通勤で、全線開通前は旧国道156号を利用していました、今は事故の危険性が少なく安心・安全に走行できるようになったと感じています。



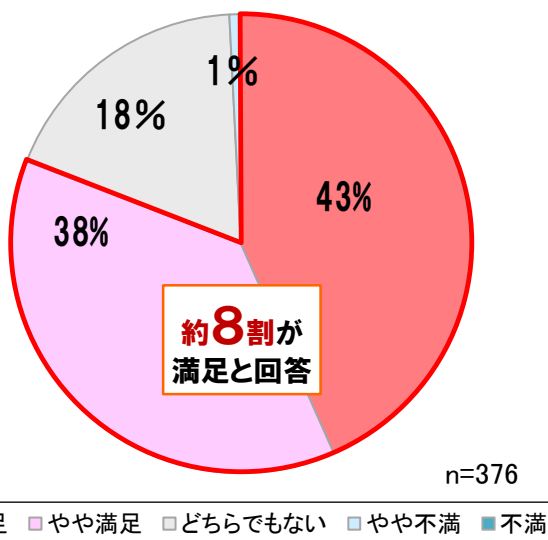
出典: 国土交通省調査結果(R3.8月)

# 参考 利用者からの声

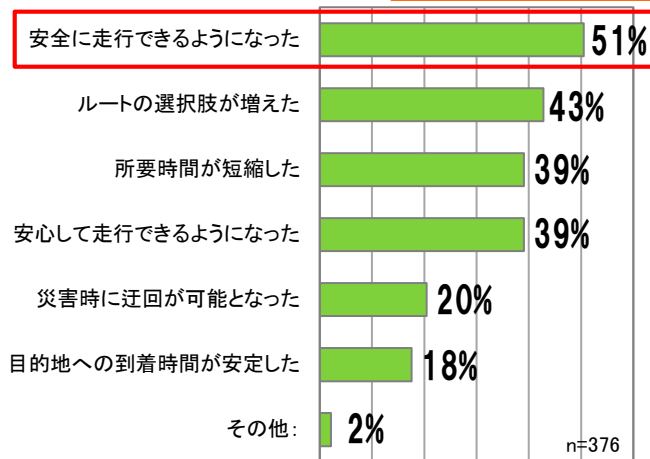
- 国道156号大和改良の利用者の約8割が「満足」と回答。
- 整備効果の実感は、約5割が「安全に走行できるようになった」と最も高く、次いで「ルートを選択肢が増えた」、「所要時間が短縮した」、「安心して走行できるようになった」の回答が約4割。

## 一般国道156号大和改良の利用者の声

### ■利用者の満足度



### ■利用者の実感



約5割が「安全に走行できるようになった」と実感

### ■利用者からの声

観光などで利用していますが、安全に走ることができるようになったと感じています。

(岐阜県岐阜市在住 70歳代)

送迎で週に4~5日くらい通ります。所要時間が短くなったので、満足です。

(岐阜県郡上市在住 40歳代)

買物が目的で週に2~3回ほど通ります。ルートを選択肢が増える、という点で良いと思います。

(岐阜県郡上市在住 40歳代)

通院の際に利用しています。安心して走ることができます。

(岐阜県郡上市在住 50歳代)

通勤で週4~5日利用しており、移動時間の短縮を実感しています。とても満足しています。

(岐阜県岐阜市在住 30歳代)

週に1回程度、仕事で荷物を運ぶために利用します。先方への到着時間が安定しました。

(岐阜県岐阜市在住 30歳代)